

京都府立医科大学の沿革・概要



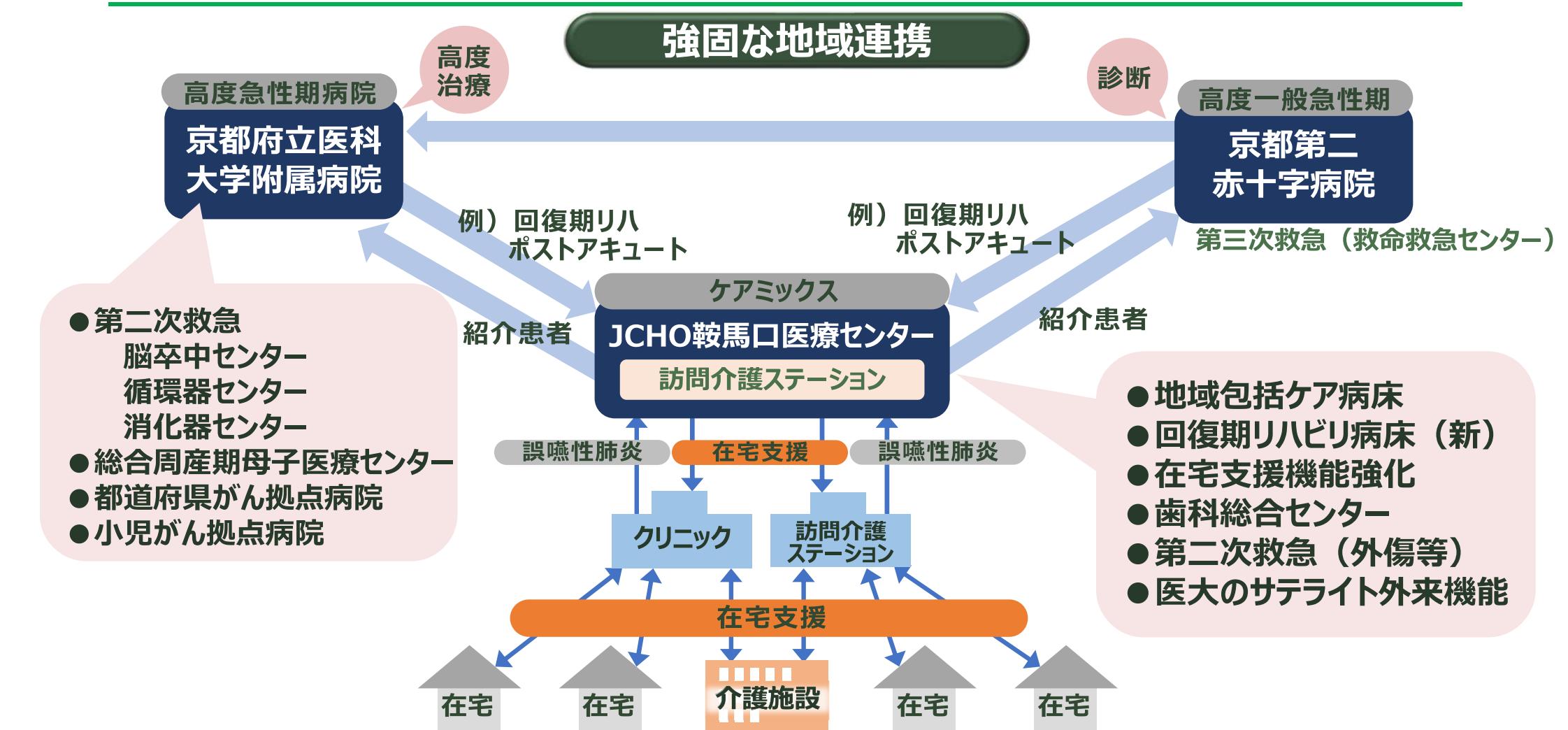
- 京都の人々の寄付によって1872年に設立され、2022年に大学創立150周年を迎えた
- 医学科と看護学科（それぞれ107名、79名の新入生: 2023年）
- 理念「世界トップレベルの医学を地域へ」
- 地域社会の要請に応えることのできる、質の高い医師・看護師を養成するという使命を担ってきた
- 夜久均学長の所信表明「地域に軸足を置いた患者中心の医療を守り続ける」



関係病院

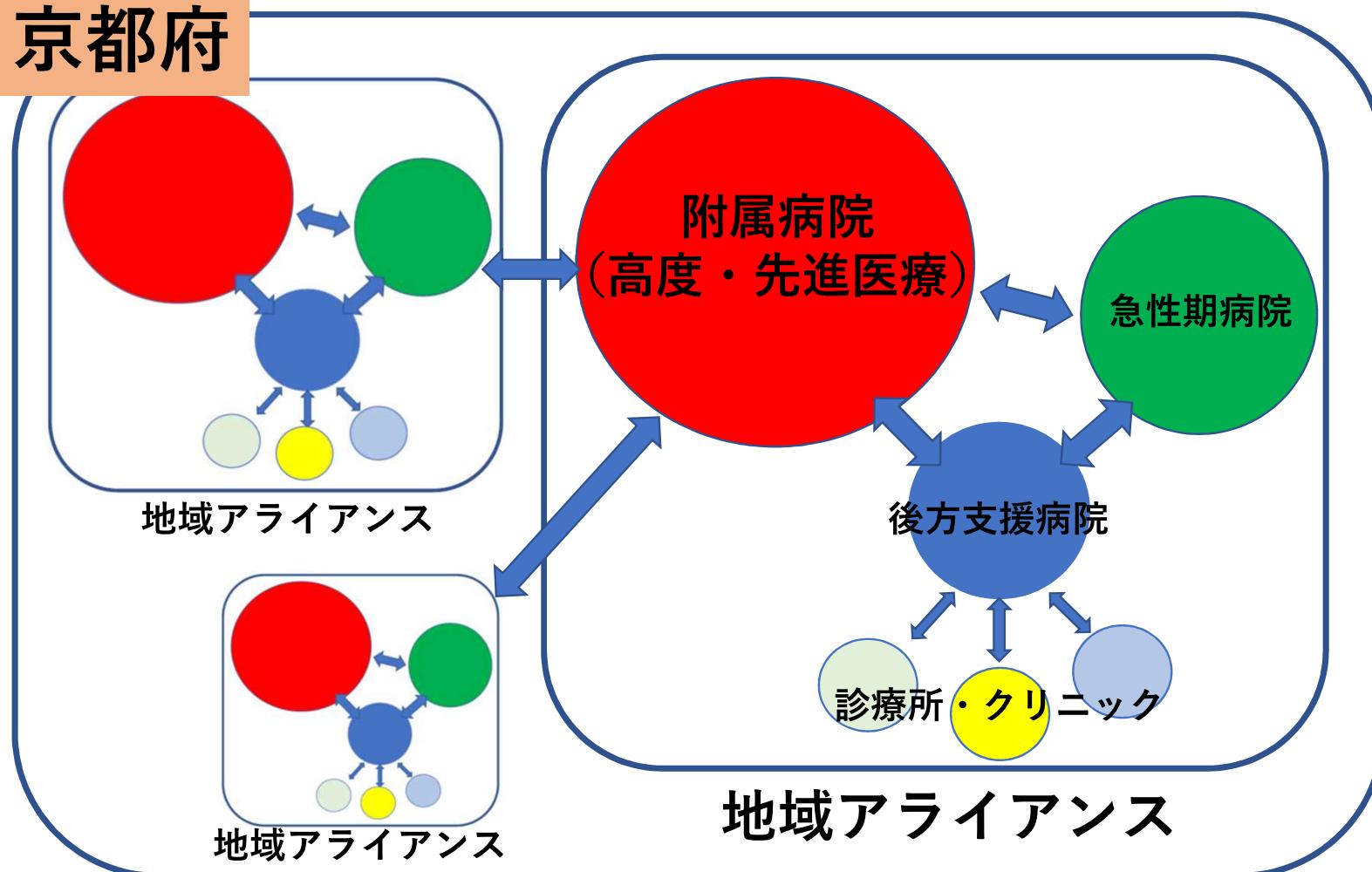
- ・ 京都府立医科大学と、医師の勤務等において関係を持つ病院
- ・ 京都府内を中心に関西圏等に**128**病院
- ・ 舞鶴市の4病院も関係病院
 - 舞鶴医療センターの医師のほとんど、舞鶴共済病院の医師の半数以上、舞鶴赤十字病院の医師の8割が、京都府立医科大学のいずれかの医局（診療科）と関係がある
 - 2013年：医師57名 → 2023年：医師67名（4病院の合計）

洛中アライアンス構想 – 病院完結型から地域完結型医療へ



地域アライアンス構想 – 病院完結型から地域完結型医療へ

京都府



中丹医療圏		計	高 度 急 性 期	余 裕 期	回 復 期	慢 性 期	地域包括ケア構想の目標 (病床数: 2,205床)
現状	病床機能報告 (R4.7.1)	1,996	73	917	616	390	○現行の許可病床数を上回っており、現行の許可病床を推持
	国推計値 (R 6)	1,657	184	634	557	282	○病床機能報告では、推計値に比べ急性期が大幅に上回っている。一方、今後、回復期の需要が見込まれるため、回復期の充実を図る
	基準病床数 (R4)	2,159	-	-	-	-	*基準病床数には無駄こどもC35床を除く

主な医療機関	病院機能 (第7次保健医療計画)							病床機能報告 (R4.7.1)				
	支 援 病 院	小 児 救 急	周 産 期	救 命 救 急	災 害 医 療	が ん	計 ① (施設)	高 度 急 性 期	急 性 期	回 復 期	慢 性 期	
①福知山市民		●	●	●	●	●	344 (0)	43	257	44	0	
②舞鶴共済	●	●	●				254 (0)	10	209	35	0	
③舞鶴医療	●	●	●			●	239 (0)	12	89	138	0	
④綾部市立		●	●			●	206 (0)	0	156	50	0	
⑤舞鶴赤十字		●					198 (0)	0	100	98	0	
⑥舞鶴市民							100 (100)	0	0	0	100	
他	⑦京都ルネス						171 (0)	8	63	100	0	

*他に綾部ルネス、京都協立、舞鶴こども、大江分院、松本、岸本、渡辺病院がある



北部キャンパス構想 “知の拠点化

北部キャンパス長

北部医療センター

大学院北部地域拠点

総合医療・地域医療学講座

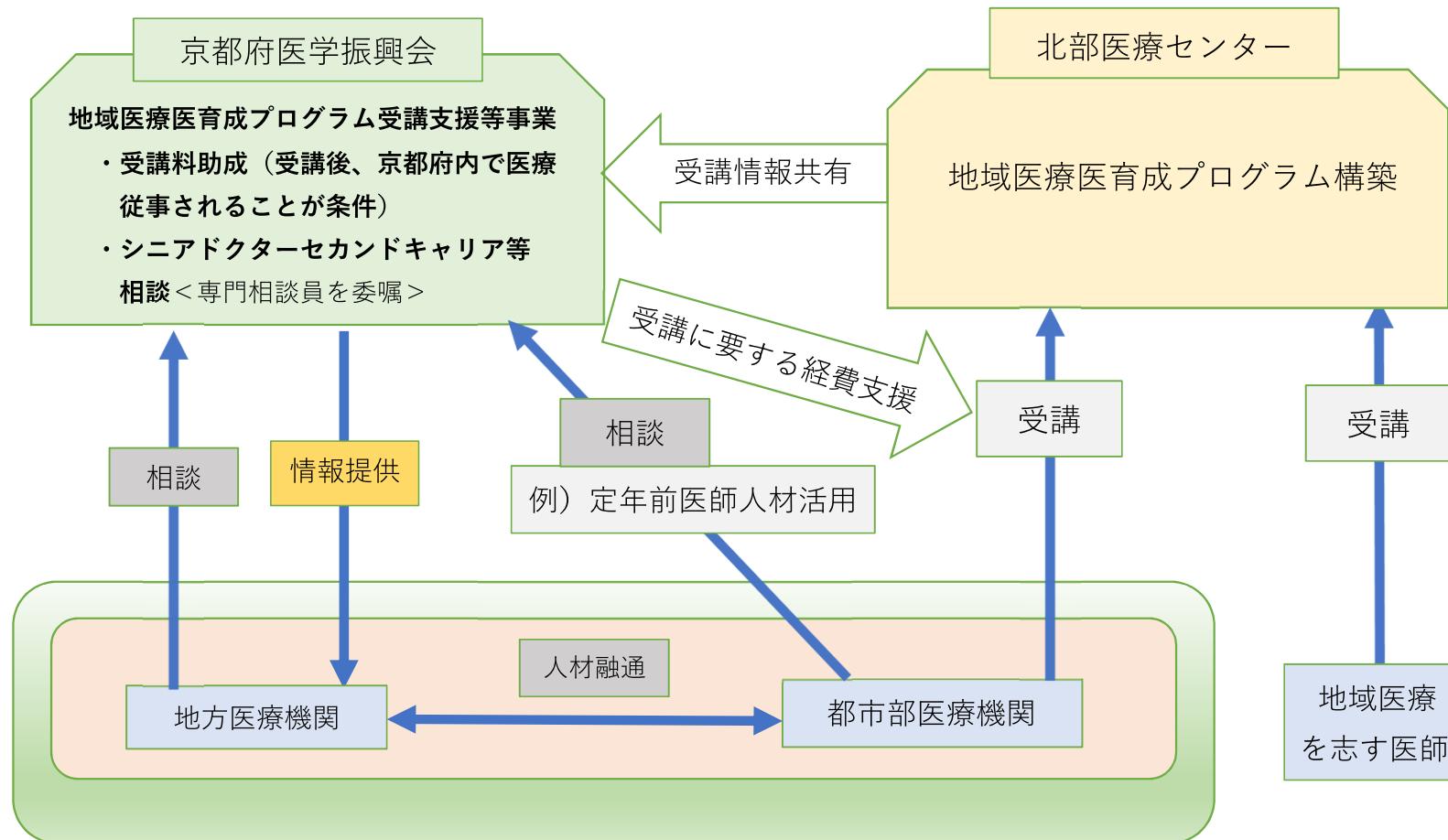
地域生涯健康医学講座

大学院医学研究科博士課程地域
医学（北部地域医学）コース

医学部北部地域拠点（医学科・看護学科：地域医療実習等）

京都府与謝野町に京都府立医大北部キャンパスを設置して「知の拠点化」を図ることにより、医師、医学者としてのキャリア形成ができる地域という意味での「地域の魅力化」を図ることを目指す

地域医療医育成プログラム受講支援等事業の計画



総合診療をリスクيلすることなども含め、ベテラン医師と地域のニーズをマッチングすることを計画している